

簡易な工夫によるダム湖内小河川の 河道整備における自然再生の試み

淀川ダム統合管理事務所

天ヶ瀬ダム流域

天ヶ瀬ダムは、淀川水系宇治川に位置し、上流は瀬田川、下流は宇治川と呼ばれ、琵琶湖から流出する唯一の河川

天ヶ瀬ダムの流域は、**大戸川・瀬田川流域(直接)**と、**洗堰上流の琵琶湖流域(間接)**からなる

天ヶ瀬ダム流域内の自治体は、京都府宇治市、宇治田原町、滋賀県大津市(南部)及び甲賀市

流域面積：
352km² (大戸川・瀬田川)
3,848km² (琵琶湖流域)
4,200km² (天ヶ瀬ダム流域)



ダム湖上流大石川合流点付近の状況

大石緑地公園整備【大津市占用】



大石スポーツ村(8.4ha)

- ・グラウンド 1面
- ・テニスコート 20面
- ・ゲートボウル場 4面
- ・児童公園 2ヶ所
- ・駐車場 5ヶ所



大石川における過去の河川利用状況

天ヶ瀬サマーフェスティバル2007 森と湖の感謝祭 平成19年 7/28(土)

7月21日(日)は「森と湖に感謝の日」です。夏祭りはあつた天ヶ瀬ダム周辺の豊かな自然を思いながら、暑払い、暑かきやまの気運で、感謝を込めていっしょにイベントを開催します。

参加無料

天ヶ瀬会場 天ヶ瀬ダム 10:00-18:30 大石会場 大石川河口 10:00-18:40

天ヶ瀬ダムの歴史

- アマダム博士のダム教室
- 関西電力発電所見学会
- アマダム探検コロシアム
- ミニバス
- アマダム自然観察 森の木で作るういす教室

天ヶ瀬ダムの役割

- 水生生物観察会
- 川遊び体験「川のプール」
- ちびっこプール
- もりみずステージ
- さくなど ふれあい市
- 魚のつかみ取り

天ヶ瀬 日本を代表する清流の国産ダム

天ヶ瀬川カオキング大会

日本カオキング協会主催の大会。天ヶ瀬ダムを起点とするカオキングコースを開催し、約10キロの長距離コースを歩かせる。天ヶ瀬ダム周辺に点在する自然の魅力を堪能してください。

開催日 7月18日(日)

0120-080388 (9時～17時) <http://www.ktr.or.jp/kaiking/>



地元からの要望



平成23年1月25日撮影

要望内容

大石川新高橋から旧高橋間の土砂等の浚渫について

「同地は、かつて『森と湖に親しむ旬間』行事で、魚つかみなどの会場となっていた場所であるが、長年にわたって放置され、土砂の堆積により雑草が生い茂り爬虫類の棲家となっている。夏になれば家族連れの水遊びも見られ、かなり危険な場所となっているので、土砂の浚渫をお願いします。」

河道整備内容についての調整

地元自治体：大津市大石支所
地 元：大石学区自治連合会
漁 協：勢多川漁協
学識経験者：河川水辺の国勢調査
アドバイザー（植物）

河道整備(案)



ポイント

夏場の河川の利用を意識し、かつ河道の自然再生も意図した整備を実施する

- ①河道を蛇行させ、瀬と淵を創出する
- ②『簡易な工夫で出来ること』を基本とする
- ③新たな構造物は設けない
- ④現地採取の石を、河川利用者がベンチやテーブルに利用されることを意図して配置する

河道整備実施直後の状況



整備後に度重なる出水が来襲

※連続雨量30mm以上(宮村雨量観測所)

- | | | | |
|--------|------|--------|-------|
| ① 2/28 | 45mm | ⑤ 5/24 | 61mm |
| ② 3/21 | 32mm | ⑥ 5/30 | 134mm |
| ③ 4/27 | 33mm | ⑦ 6/11 | 77mm |
| ④ 5/11 | 99mm | ⑧ 6/13 | 30mm |

※天ヶ瀬ダム貯水位が76.00m以上に上昇

- | | | | |
|-------------|--------|-------------|--------|
| ① 2/26~3/1 | 77.34m | ⑥ 3/30~3/31 | 76.08m |
| ② 3/18~3/19 | 76.03m | ⑦ 5/10~5/11 | 76.22m |
| ③ 3/21~3/23 | 76.69m | ⑧ 5/11~5/12 | 78.08m |
| ④ 3/23~3/24 | 76.18m | ⑨ 5/24~5/24 | 76.20m |
| ⑤ 3/24~3/28 | 77.85m | ⑩ 5/30~6/1 | 77.15m |

※瀬田川洗堰が全開放流

- | | |
|-------------|------------------------|
| ① 5/11~5/17 | 最大815m ³ /s |
| ② 5/24~5/25 | 最大752m ³ /s |
| ③ 5/29~6/10 | 最大795m ³ /s |

天ヶ瀬ダムの水位が高い非洪水期(～6/15)に喜撰山発電所が揚水発電を行うと大石川は瀬田川本川からの背水の影響を受ける。

また、瀬田川洗堰が全開放流を行うと、大石川の水位は更に上昇する。

出水時の状況



平成23年5月30日撮影 貯水位 $H=76.52\text{m}$ 洗堰放流量 $741\text{m}^3/\text{s}$

出水後の状況

平成23年6月29日撮影



河道整備後に出水が続いた結果、整備した状況が大きく変化

今後の整備について

洪水を被っても河道形状が大きく変化しないために

- ①整備前の滞筋の遵守
- ②水際を巨石や植生で固定

ご清聴有難うございました